



「黒部幻想」(冬) 福井良之助・画

# 特集/ 亡き天皇陛下と富山

TOYAMA PREFECTURAL REPORT

県広報

とやま

1989  
No.240

1



# 昭和天皇と富山

辺見じゅん  
(作家)



激動の昭和を一身に象徴された天皇陛下が一月七日に逝去された。陛下はまた、数多くの秀れたお歌を残された歌人でもあられた。ご幼少の頃よりお歌に親しまれた陛下だったが、とくにこのお歌は大正十四年の歌会始において、お題「山色連天」(さんしよくてんにつらなる)のもとに摂政宮御歌(皇后、皇太子は正式には御歌、天皇になられると大御歌、または御製と呼ぶ)として披講された記念すべき一首である。

大正十三年十一月三日、富山県に陸軍大演習を御統監の折、石動町の御野立所から晩秋の立山連山を眺められたのだ。あたかも天に連なるような霊峰立山の雄々しく清やかな山容に「ならへと思ふ」と詠われている。大正十年のヨロツバ訪問で立憲政治の大切なことを学んだと懐旧されるお人柄にも添った一首で、ご自身に人の範になるようにとおっしゃっているのがある。その深い思いがこめられている。立山という地名を詠みこまれるということは、その土地への挨拶であり、地名はまた地霊である。この立山を眺められたのが、くしくも明治天皇のお生れになった日であった感慨も重ねられている。なお、このお歌の歌碑は昭和二年に立山の三ノ越に建てられ、全国でも最初の歌碑という。昭和三十三年には呉羽山にも建立され除幕式には高松宮が御臨席なされた。昭和天皇はご生涯のうちでも何度となく富山をお訪れられて、お歌もたくさん残された。

その中の四首を紹介したい。

御ほとけにつかふる尼のはぐくみに  
たのしくあそぶ予らの花園

ふる雨もいとはできそふ北国の  
少女らのすがた若くすがしも

くれなるにそめはじめたるやまあひを  
ながるる水の水のきよくもあるかな

はてもなき礪波のひろ野杉むらに  
とりかこまるる家いへの見ゆ

どのお歌も調べが豊かだが、富山市中布目の社会福祉法人ルンビニ園の子どもたちに寄せるご慈愛や、富山の少女たちを「若くすがしも」と詠われたお心を大事にしたい。また、山あいを流るる黒部川の水の清冽さを詠われているのは、水のまほるば富山にいかにもふさわしい。礪波の杉むらに囲まれた家々を詠われたお歌はお題「家」のもとに昭和四十六年の歌会始で披講された。縄ヶ池では初めて水芭蕉をご覧になり夢がかなったとお喜びになったという。

大正と昭和の二回の歌会始において、わがふるさと富山を凜乎とした詩情で詠われたのであった。

## 天皇陛下崩御の

### 知事謹話

国民の切なる願いもむなしく、崩御の報に接し、誠に悲しみにたえません。

おなくなりになられた陛下には、昭和五十八年春の園遊会で、親しく置県百年のことをおたずねになり、また、その年の秋に地方事情についてご説明申し上げましたところ、熱心にお聞きいただきましたことが、きのうのこのように想い出されます。

陛下は、昭和激動の時代を、常に平和と国民の幸せのために御心をつくしてこられました。ご誠実で、温厚なお人柄に、私どもは深く敬愛の念を抱いてまいりました。

富山県には、皇太子時代を含め四度ご来県いただきましたが、特に、昭和三十三年の第十三回国民体育大会と昭和四十四年の全国植樹祭のときは、親しく県内各地をご視察になられ、県民に深い印象をのこされました。

ここに、百十二万富山県民とともに、衷心より哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

昭和六十四年一月七日

富山県知事 中 沖 豊





# なくなられた天皇陛下

## 富山の足跡

故天皇陛下は、生涯を通じて四度富山県へおこしになり、県内各地を回って  
県民をお励ましになりました。

初めて富山へおこしになったのは、摂政宮殿下時代の  
大正十三年十一月。富山、石川両県で行われた  
陸軍特別大演習をご統監になり、石動町、  
富山市を訪れました。

## 北陸巡幸

昭和二十二年十月三十日～十一月二日

戦後、人間天皇として全国を巡幸された故天皇陛下は、本県へは昭和二十二年におこしになりました。そして、四日間にわたって復興状況をご視察になり、県民をお励ましになりました。このとき細入村で行われたタテヤマスキの植樹は、全国植樹祭のきっかけとなりました。



高岡駅へご到着 (10.30)



県立小杉農学校農場  
稲穂をお手に取り、  
刈り取り状況をご視察 (10.30)



株式会社廣貫堂  
錠剤工場、包装室などをご視察 (10.30)



富山市立堀川小学校  
1年から6年までの各教室を  
次々にご視察 (10.30)



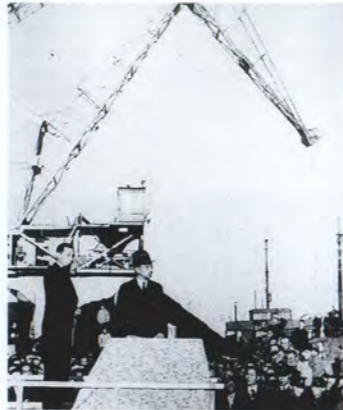
日産化学工業株式会社富山工場  
(10.30)



敷島紡績株式会社笹津工場 (11.1)



立野ヶ原開拓地 (10.31)



伏木港 (10.31)



昭和電工株式会社富山工場 (11.1)



滑川町立田中小学校 湧き起こる万歳の声におこたえになる (11.1)

### 22年日程

- 10月30日 高岡駅—県立小杉農学校—神通中学校(県民奉迎)—廣貫堂—堀川小学校—日産化学富山工場—宿舎(県庁)
- 10月31日 石動小学校(県民奉迎)—吉江小学校(供出米脱穀調整)—国立療養所北陸荘—城端駅—立野ヶ原開拓地—高岡貿易館—高岡古城公園(県民奉迎)—氷見漁港陸揚地—今町小学校(県民奉迎)—伏木港(港湾荷役)—宿舎(県庁)
- 11月1日 昭和電工—恩賜財団同胞援護会富山県支部榎原寮(引揚者収用施設)—敷島紡績笹津工場—上市小学校(県民奉迎)—滑川町立田中小学校—入善小学校(県民奉迎)—魚津駅(供出米移出)—宿舎(県庁)
- 11月2日 八尾駅—猪谷駅



# 第十三回国民体育大会

昭和三十三年十月十八日( )  
二十二日

昭和三十三年には、国民体育大会ご臨席のため、皇后陛下とご来県になりました。県内各地でくりひろげられた競技を観戦なさる一方、多くの社会福祉施設、産業施設をご視察になりました。



富山駅へご到着 (10.18)



県庁特産品展示室  
特産物を興味深くご覧に (10.19)



県営陸上競技場で開会式 (10.19)



魚津市火災復興状況ご視察  
魚津市民5300名の出迎えをお受けになる (10.20)



株式会社池田模範堂  
丸薬づくりにご興味 (10.20)



吉田工業株式会社黒部工場  
(10.20)



伏木富山港 (10.21)



高岡古城公園相撲会場 身を乗り出してご観戦 (10.22)



村木小学校屋上  
災害復興状況をご覧に (10.20)



県農業試験場砺波園芸分場 チューリップ球根の成育や品種改良をご視察 (10.22)

## 愛に満ちた 故天皇陛下

黒坂富治さん  
(富山大学名誉教授)

初めてお姿をお見かけしたのは、大正十三年。神通グランドの奉迎場でした。雨の降る日で、軍服の上にオーバーを着ておられたことを覚えています。昭和二十二年には、放送合唱団の指揮をしていたので、お迎いの歌二曲を作曲しました。最後の夜、故天皇陛下に富山県の民謡を聞いていただこうと、越中おわら保存会と五箇山民謡保存会の皆さんが自主的に県庁正面に集まり、歌と踊りをひろうしました。予定外のこともかかわらず故天皇陛下は三階の御座所から窓を開けてご覧になってくださいました。部屋の明かりを背にお姿が浮かび上がり、皆感動と興奮でいっぱいでした。そして、ついに富山市長が砂利の上に座り込み、両手をついて泣かれました。

昭和三十三年の国体では故天皇陛下の前で指揮をさせていただきました。故天皇陛下が富山でお詠みになった歌十二首は、全て曲をつけ、楽譜本やテープを献上しました。故天皇陛下のお歌には愛が満ちあふれています。まさに愛の権化です。

## 誠実そのもの お人柄

八尾正治さん  
(県郷土史会会長)

昭和二十二年の北陸御巡幸の時、私は記録係として随行しました。県民奉迎所で、故天皇陛下がトレードマークの中折れ帽をくしゃくしゃになるほどふっっておられたことが、鮮烈な印象として残っています。

昭和三十三年の富山国体の時は、専従の行幸係長として随行しました。氷見にお泊まりの際、御座所の隣り部屋に高岡高校生物クラブの後懇類の展示があり、故陛下はそれを御覧になってとても御満足そうでした。十月十九日には、富山市で市民奉迎提灯行列があり、十五分の予定だったのですが、行進の途中から参加する人も多く、四十分程になってしまいました。しかし故天皇陛下は、最後までバルコニーに立ち、提灯を振って歓迎に應えられ、私たちは、風邪をひかれるのではないかとハラハラしました。

故天皇陛下の印象は、誠実そのもの。スケジュールはきっちり守られ、わがままはいっさいおっしゃいませんでした。また、提灯行列の際のお姿からもわかるように、非常に仁慈に厚いお方だったと思います。

### 33年日程

- 10月18日 富山駅—御泊所(電気ビル)
- 10月19日 県庁(屋上)展望、物産(観覧)—県営富山陸上競技場(開会式、マスケゲーム(観覧))—県営富山球場(高校野球(観覧))—ンビニ園—大川寺公園馬術競技場—宿舎(電気ビル)
- 10月20日 不二越鋼材工業—池田模範堂—滑川市公会堂(ウエルトリフティング(観覧))—魚津市村木小学校—吉田工業黒部工場—宿舎(宇奈月 延集)
- 10月21日 黒部駅—富山駅—富山大学—呉羽紡績庄川工場—放生津保育園—東化工—伏木港—宿舎(氷見 誉一山荘)
- 10月22日 高岡市古城公園相撲場—農業試験場砺波園芸分場—石動小学校(ホッケー(観覧))—石動駅



# 第二十回全国植樹祭

昭和四十四年五月二十四日～二十九日

最後のご来県は、昭和四十四年。砺波市頼成で行われた「第二十回全国植樹祭」昭和四十四年国土緑化大会・植樹行事へのご出席でした。植樹行事では初めてのお言葉を述べられ、タテヤマスギなど六本の苗木をお手植えになりました。



魚津埋没林博物館「これはすばらしい。大切に保存してください。」とお励ましに(5.25)



細川機業株式会社音杉工場(5.25)



流杉老人ホーム(5.25)



株式会社広貫堂(5.25)



砺波市頼成の植樹祭会場 植樹行事では初めてのお言葉(5.26)



県林業試験場  
タテヤマスギの種をお手播きに(5.28)



お召しケーブルカーで立山へ(5.28)



県立中央農業高校  
慣れたお手つきで顕微鏡をご操作(5.29)

## 44年日程

- 5月24日 泊駅(宇奈月)延対寺荘
- 5月25日 魚津埋没林博物館—細川機業音杉工場—流杉老人ホーム—広貫堂(名鉄トヤマホテル)
- 5月26日 砺波市頼成(全国植樹祭)—千光寺—井波町総合社会福祉センター—城端酒池観光ホテル—縄ヶ池—城端駅—宿舎(ホテル雨晴)
- 5月27日 富山新港—三協アルミニウム工業第二工場—石動小学校—石動駅—富山駅—県民会館(産業と文化展)—宿舎(名鉄トヤマホテル)
- 5月28日 林業試験場(お手播行事)—美女平—大観台—宿舎(名鉄トヤマホテル)
- 5月29日 中央農業高校—セーナー苑—笹津駅

## 学者の 鋭い観察力に 感服

深井三郎さん  
(富山大学名誉教授)

全国植樹祭のおり、ご来県になった天皇皇后陛下に、魚津埋没林と称名滝をご説明しました。

五月二十五日の埋没林博物館では、写真を使って順に説明しようと考えていた私に、故天皇陛下は、「どうして埋没したのか」とズバリ本質的な質問をなされたのでとっさに説明内容を変更したのを覚えております。故天皇陛下の学者としての観察力の鋭さ、幅の広さには感服しました。

また、称名滝をご説明した際、弥陀ヶ原の台地で、「ここから立山が見えるのか」と質問されました。富山県の立山を楽しみにしておられたのではなにかと思います。

称名滝からの別れ際、私の横に立たれ、気を付けのように足をそろえて、「たびたび説明してくれてありがとう」と、ねぎらいのお言葉をかけてくださいました。思いやりのあるお人柄を身にしみて感じました。





## 思い出の天皇陛下 PIN-UP TOYAMA

「第20回全国植樹祭(昭和44年)」でご来県された天皇・皇后両陛下は、5月26日、縄ヶ池に足をのぼされ、富山で初めて水ばしょうをご覧になりました。(写真右)また5月28日には、宿願の立山へおいてになり、大観台にお立ちになりました。(写真上)



# 富山の昭和史

二年  
三年  
四年  
五年  
六年  
七年  
八年  
九年  
一〇年  
一一年  
一二年  
一三年  
一四年  
一五年  
一六年  
二〇年

●金融恐慌  
普通選挙初の富山県議員選挙三十名当選  
第十六回総選挙  
北陸でトーキー映画初公開  
小作争議ひん発  
●満州事変  
県下初のメーデー実施  
●五・一五事件  
富山飛行場、倉垣で開港。翌年東京・富山間定期運航開始○高岡の大仏開眼式  
高山線開通○庄川・黒部川大洪水  
新県庁舎、神通川廃川地に竣工○富岩運河完成  
●二・二六事件  
日本電力、黒部川第三発電所工事に着工、いわゆる高熱隧道の難工事  
日中戦争勃発  
水見町大火  
●第二次世界大戦  
富山警防団発足  
●日独伊三国軍事同盟締結  
●大政翼賛会結成  
県立図書館開館  
●太平洋戦争突入  
飯米配給制○国民学校発足  
富山市空襲で大半が焦土化



三三年

三五年  
三六年  
三七年  
三八年  
三九年  
四〇年  
四一年  
四二年  
四三年  
四四年  
四五年  
四六年  
四七年  
四八年  
四九年

第十三回国民体育大会開催○県下でテレビ放送開始  
●日米安保新条約調印  
有峰ダム完成○第二十回全日本産業安全大会○  
臨席のため皇太子御夫妻初の来県  
●ソ連人工衛星打上げに成功  
県立大谷技術短期大学開学○小矢部市誕生  
三八豪雪○黒四ダム完成○富山空港開港  
●東京オリンピック開催  
●東海道新幹線開通  
富山・高岡地区が新産業都市に指定○氷見胡桃地区で大地すべり発生○県民会館落成  
刀利ダム完工  
富山新港開港○イタイイタイ病が公害病に認定  
●アメリカ、月着陸に成功  
砺波市頼成山で全国植樹祭開催○富山大橋橋脚沈下  
●日本万国博開催  
立山黒部アルペンルート全線開通  
●沖縄本土復帰  
●日中国交回復  
●石油危機、高度成長時代に終止符  
北陸自動車道砺波・小杉間開通  
頼成の森開園○県民大学校開校



二一年  
二二年  
二三年  
二四年  
二五年  
二六年  
二七年  
二八年  
二九年

●ポツダム宣言受諾  
●日本国憲法公布  
●地方自治法施行  
●労働三法制定  
新制中学校百五校発足○県知事、市町村長の公選始まる○天皇陛下、北陸巡幸  
第一回富山県民体育大会開催○男女共学の新制高等学校発足  
富山大学開学  
●朝鮮戦争勃発  
県営富山球場開場○ジェーン台風で県下に大被害  
●講和条約、日米安全保障条約調印  
新湊市誕生○高岡市立美術館開設(本県美術館の始)  
魚津市・氷見市誕生  
町村合併すすむ  
●自衛隊発足  
滑川、黒部相ついで市制実施○砺波市誕生、氷見は一郡一市に  
○富山産業大博覧会開催○富山県警察発足○立山ケーブルカー開通○富山城を再建し、富山市立郷土博物館開設



三〇年

三一年  
三二年

初の全国チンドンコンクール開催  
●日ソ国交回復  
●日本、国際連合に加盟  
魚津市大火  
県営陸上競技場完成



五〇年  
五一年  
五二年  
五三年  
五四年  
五五年  
五六年  
五七年  
五八年  
五九年

六〇年  
六一年  
六二年  
六三年

富山医科薬科大学開学  
国体冬季スキー競技会(おおよま国体)開催  
○八月集中豪雨禍  
県営ゴンドラスキー場開設○全国野鳥保護の集い開催○県立埋蔵文化財センター開設  
福光町大火  
入善沖で一万年前の埋没林発見○国勢調査で県人口百十万人を越す  
五六豪雪○県立近代美術館開館○第一回婦人の翼出発  
世界演劇祭利賀フェスティバル開催  
置県百年○太閤山ランド開設○にっぽん新世紀博覧会開催○第一回国際アマチュア演劇祭開催○立山山麓家族旅行村で第七回全国育樹祭開催  
新富山空港開港○県内二市四町が富山テクノポリスに指定○中国遼寧省と友好県省締結○県総合体育センター開設○高志リハビリテーション病院設置○常願寺川公園開設  
総合雪対策条例を公布○ブラジルサンパウロ州と友好提携協定  
○国際高校演劇祭開催  
国立高岡短期大学開学○交通安全博物館開館  
○工業技術センター開設○高岡文化ホール開館  
公文書館開館、情報公開制度開始○花総合センター開設○空港スポート緑地開園○国際文化センター開設  
小矢部川流域下水道一部供用開始○高齢者総合相談センター開設  
○北陸自動車道全線開通○県民学習カレッジ開校  
そして、平成元年、新しい時代の幕あけ





# 一日部長・一日庁議



農地林務部長 摂津浩二さん



教育長 穴場秀子さん



企画県民部長 木村美幸さん

県民の皆さんに県政への理解と関心を深めていただくことと毎年開いている一日部長・一日庁議。今年も十一月四日、九名の方に一日部長をお願いし、事業説明の後、施設を視察していただきました。そして、十四日には、一日庁議を開催して県政に対する意見や要望をいただきました。その模様を紹介いたします。

## 三年契約の公務員で才能発掘を

木村(企画県民部長) 県の施設を直接見ると、聞くとは大違いで、新たな疑問や感動が出てきました。県政について、わからない部分、知らされていないことが多いですね。消費生活でも、高齢者や若い人がだまされるのは、PR不足によって知る機会が閉ざされているからだと思います。もっと広報を充実してほしいです。

穴場(教育長) 県民カレッジは、大変気に入りましたが、残念なことにPRが不足しています。全体に伝えることで、PRをしていても、受け手の側に立っていないから県民に届いていないのでは。

木村 広報戦略として、イメージアップと、「ひとりとりが広報マン」という職員意識改革をやっているそうですが、この他に、タレント性のある職員を発掘して広報を考えるプロジェクトを作っています。

穴場 同感。これからは、何をやってもしつがない、合格点以上の人だけではやっていけない時代になっています。ある一つの能力に優れている、今までだったら切り捨てられていたような人を登用することも必要ですね。

摂津(農地林務部長) ある分野に関心のある人、好きな人を三年契約で採用するのはどうでしょう。いろいろなアイデアが出ておもしろいのは、家庭に眠っている才能を発掘することにもなると思います。

木村 賛成。転勤族の奥さん方もいいて、違う視点からいいアイデアが出るのでは。それに、必ず富山県を離れるから、口コミで富山のいい点を広めてもらえばイメージアップにもなります。

竹林(農業水産部長) 県政パスですが、県民が県政を知るためには日曜日も運行すべきです。また、酪農家が畜産試験場を見学するなど分野を絞ったコースを設けてはいいかでしょう。

遠藤(土木部長) 伝統工芸、立山信仰、民謡などのテーマを設け、午前は見学、午後は実習というのもどうでしょう。内容がよければ実費でも参加すると思いますよ。



総務部長 金谷 明さん

(富山地区納税貯蓄組合連合会青年部長) 視察先 国際文化センター・富山県税事務所・公文書館・県立技術短期大学

土木部長 遠藤和子さん  
(富山県河川協会川を語る懇談会) 視察先 松川浄化用水導入施設・富山港管理事務所・常願寺川公園など

商工労働部長 筧 流石さん  
(株)村田製作所取締役事業部長・富山村田製作所常務取締役) 視察先 職業能力開発カレッジ・工業技術センター中央研究所など

厚生部長 平井妙子さん  
(上市町母親クラブ連絡協議会会長) 視察先 健康増進センター・薬用植物指導センター・特別養護老人ホーム太陽苑・視覚障害者福祉センター

農地林務部長 摂津浩二さん  
(財)花と緑の銀行理事・グリーンキーパー) 視察先 緑化センター・ねいの里・頼成の森・白中ダムなど

企業局長 日俣泰典さん  
(県営工業用水道利用者協議会会長・中越バルブ工業(株)能町工場長) 視察先 和田川水道管理所

企画県民部長 木村美幸さん  
(消費生活研究グループとやまぐらしの会リーダー・フリーアナウンサー) 視察先 黒部青少年の家・名水(生地共同洗い場)・富山広域圏クリーンセンター

農業水産部長 竹林順子さん  
(砺波市農協婦人部副部長) 視察先 畜産試験場・山村特産指導所・食品研究所

教育長 穴場秀子さん  
(女声合唱団「クルクア」参加) 視察先 生涯学習カレッジ・埋蔵文化財センター・県営富山弓道場・高岡高校  
富山県知県 中沖豊







総務部長 金谷 明さん



厚生部長 平井妙子さん



商工労働部長 寛 流石さん



企業局長 日俣泰典さん



土木部長 遠藤和子さん



農業水産部長 竹林順子さん

発は必要です。  
寛(商工労働部長) 工業技術センターを視察しましたが、施設が充実していて、とてもうらやましく思いました。しかし、あまり使われていません。企業としてはほとんど使いたいのでもっと利用しやすいシステムにしてほしいです。

平井(厚生部長) 福祉面でも、在宅老人のサポートステイなどすばらしいものがあると思います。手が届きにくいものが多いので、時間もかかりません。だれでも気軽に利用できるシステムにしてほしいですね。

金谷(総務部長) 富山県は教育県だといわれながら、大学が少ないですね。富山に大学が

## 湾岸道路で大観光ネットワークを

遠藤 富山は、海と山が近いという特異な地形です。富山湾の各観光地を湾岸道路で結び、立山とつなげては。また、これからは能登とのつながりも大切です。観光業者も大阪から輪島へ行き、氷見や高岡を通って帰れたらありがたいと言っていました。道路や休憩所などを整備して能登との観光ネットワークを開発してはどうでしょう。

木村 結婚式の祝電に「花火大会でまた会おうね」というのがよくあります。神通川の花火大会は、県内外の人にとって大きな楽しみ。遠い所からも見に来ています。夏の一大イベントとして利用してはどうでしょうか。

撰津 観光開発というと、自然破壊がついて

ないばかりに、親はせつせと働いてためた金を他県へ仕送りしている。若者がいないから街も活性化しません。

撰津 若い人は、富山へ帰って来ませんが、せめて才能だけでも還元してほしいですね。「県出身者は、いちばんいいアイデアを富山へ」という教育はできないものでしょうか。

平井 子供がだんだん少なくなっています。それは子育て後、職場へ戻れないからです。保育所の空き教室を利用して〇歳児を受け入れてくれると、安心して働けるのに。一緒に在宅もできれば、幼児と老人のふれあいの場にもなっているのでは。

日俣 富山県最大の特徴は、美しい山ときれいな水です。発電、かんがい、工業用水などに使っていますが、不足したり、汚したりと、後手をとることのないよう、長い目で見た施策をしてほしいです。

遠藤 松川の浄化用水を見学したら、ゴミがいつばいつまっています。これを改善するには住民の自覚しかありません。シンポジウ

△を開くなど意識を高める方法が必要ですね。

## 生活に密着した教育を

平井 二〇〇〇年国体で活躍するのは、今の子供たちですが、少年スポーツの指導は、ボランティアに委ねられており、指導に限界があります。スポーツ振興のために先生方にも協力してもらえたいのですが。

木村 経験のない先生が顧問になったり、指導者が異動になったために廃部になった部もあります。指導者の確保は重要です。

竹林 私もスポーツ少年団でバレーボールの指導をしていましたが、もつとまぐ指導できたらと思っています。指導者の指導をしてほしいです。

金谷 納税貯蓄組合の青年部長をしています。税金のPR不足を痛感します。学校に作文を依頼しても出してくれないし、教科書にも二〜三行程度しか書いてないのです。これは、大人になっても関心はうすいし、「取られる」という意識になります。「納めるものだ」ということを教育現場で徹底して教えてほしいです。

撰津 日本の教育は、生活に密着したものが少ないですね。勉強したこと半分は役立つ



ていないのでは。

寛 企業では、英語研修をしようと思っても、県内にはいい機関がありません。ビジネスは、世界が相手。英語教育にもつと力をいれてほしいですね。

木村 これは、全ての婦人の願いなのですが、自由に自分の思いを語り合ったり、サークル活動などができる場所を公で用意してくださったらうれしいです。民間がビルを建てたら、ワンフロアを県民がオープンに使用できるようにしてはどうでしょう。その場合でも、利用しやすいシステムにしてほしいですね。

知事 すばらしいご意見ありがとうございます。皆さんのご知恵を検討させていただきます。できるものから実行していきたいと思っています。





# 県政の動き

11月11日～12月10日

11月12日 第22回富山県職業能力開発フェア  
生活排水を考えるシンポジウム



11月13日 婦人スポーツ大会  
11月14日 一日庁議  
11月15日 活力あるゆとり創造社会・職場づくり推進大会  
11月16日 富山県緑花推進県民会議  
11月19日 婦人美術展（～23日）



11月20日 これからの家庭と子育てに関する懇談会  
11月22日 国道8号滑川・富山バイパス開通式  
富山県交通対策協議会緊急総会・「非常事態宣言」大会  
11月23日 外国人による日本語弁論大会

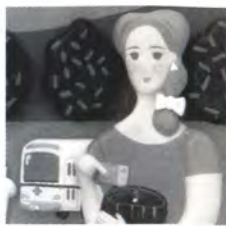


11月25日 地域政策フォーラム  
富山県農村文化賞贈呈式  
11月26日 コロンブス計画第4回ティーチン



11月28日 青少年健全育成富山県大会  
12月2日 うるおいのある環境づくり絵画入選者表彰式  
12月5日 12月定例県議会（～16日）  
12月8・9日 世界人権宣言40周年記念講演会

献血は、かけがえのない生命を救う愛の贈り物です。  
●安全です  
献血に使用する採血針は一人ひとり使い捨てですから、エイズや肝炎に感染する心配はまったくありません。  
●三つの中から選べます  
従来の二百ミリリットル献血に加え、四百ミリリットル献血、成分献血ができるようになりました。成分献血とは、血液中の血漿、血小板という成分だけを献血していただき、赤血球な



あなたのやさしさを……  
はたちの献血キャンペーン

どはお返しするものです。  
●健康管理に役立ちます  
献血者全員に血液検査を行っています。あなたの健康チェックに役立ててください。  
冬季は特に献血者が少なく、血液が不足しがちです。あなたのやさしさとほんの少しの時間を分けてください。  
※お問い合わせは、赤十字血液センター（☎0764・41・5733）または県庁薬務課（内線456）、市町村の担当課へ。

## 平成元年 1～2月街頭献血日程

日	曜	場	所	時	間
1/20	金	小矢部市役所前		10:00	～15:30
21	土	富山駅前		10:00	～16:00
	土	魚津市サンプラザ前		10:00	～15:30
22	日	富山市中央通り		10:00	～16:00
26	木	城端町役場前		10:00	～15:30
28	土	富山駅前		10:00	～16:00
	土	高岡駅前		10:00	～15:30
29	日	高岡駅前		10:00	～15:30
2/1	水	福野町役場前		10:00	～15:30
4	土	富山市「アビタ」ショッピングセンター前		10:00	～16:00
	土	高岡駅前		10:00	～15:30
5	日	黒部市「メルシー」ショッピングセンター前		10:00	～15:30
11	土	富山西武前		10:00	～16:00
	土	氷見市ハッピータウン前		10:00	～15:30
12	日	富山西武前		10:00	～16:00
14	火	上市町役場前		9:30	～12:00
	火	上市駅前		13:00	～15:30
18	土	砺波市「となみプラザ」前		10:00	～15:30
	土	高岡駅前		10:00	～15:30
19	日	富山市中央通り		10:00	～16:00
22	水	滑川市役所前		10:00	～15:30
25	土	高岡駅前		10:00	～15:30
	土	富山駅前		10:00	～16:00
26	日	高岡駅前		10:00	～15:30

**募集**  
**文部省**  
**教育改革**  
**モニター**

臨時教育審議会の答申に基づいて実施する教育改革についての意見、要望を聴かせてください。

▼資格／二十歳以上の方  
▼モニター任期／二年  
※詳しくは、県庁教育委員会総務課（内線260）へ

**埋蔵文化財センター**  
いにしえ人の心につれる

**「とやまの顔」**  
縄文時代につくられた県内の土偶を中心に、現代までの人や動物の顔に係る考古資料を展示します。顔による思いや祈りの心につれてください。

期間／三月三十一日まで  
（日曜、祝日は休館）  
入場は無料  
※詳しくは、埋蔵文化財センター（☎0764・34・2814）

## みなさんの相談窓口

**県政については**  
県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)  
☎(0764)31-4111代  
31-3131(県民電話)  
高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)  
☎(0766)21-9411代  
魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)  
☎(0765)24-5311代  
砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)  
☎(0763)33-5151代

**消費生活については**  
消費生活センター  
富山市安住町7-18  
安住町第一生命ビル内  
(一般相談は)  
☎(0764)32-9233  
(金融相談は)  
☎(0764)33-3252  
消費生活センター高岡支所  
高岡市本丸町7-1  
本丸会館内  
☎(0766)25-2777

**交通事故については**  
富山県交通事故相談所  
県庁2階  
☎(0764)31-4111内759

**相談110番**  
暴力団、家庭問題、寛せい剤、悪質商法、困りごと、警察に対する要望や苦情など、どんな相談にも応じます。  
☎(0764)42-0110

## 60 TV

テレビ広報  
●北日本放送 毎週日曜日 AM8:00～8:30  
「こんにちは「富山県です」  
1/29 富山の女性史(手話)  
2/5 激動の昭和県政をふりかえる  
2/12 黒部で過ごす雪ん子のつどい  
2/19 明日を拓く少年スポーツ  
2/26 ふれあい活動最前線(手話)  
～日本一安全な県づくりをめざして～  
●富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00～9:30  
「110万人のひろば－クイズ/フォーカス・イン」

## RADIO

ラジオ広報  
●FMとやま  
「ふれあいホットライン」  
県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでおとどけします。  
毎週月～金曜日 AM9:30～9:35

## NEWS PAPER

新聞広報  
●北日本、富山、読売、北陸中日  
毎月第2土曜日  
「県からのお知らせ」  
毎月最終土曜日  
「みんなの県政」  
●朝日、毎日  
毎月第2、最終土曜日  
「県からのお知らせ」

## 編集後記

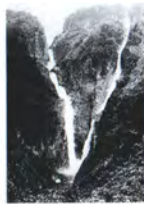
崩御の知らせに、一月号を急擬変更、故天皇陛下特集としました。発行が遅れましたことをお詫び致します。

おなくなりになった天皇陛下は、戦後三度ご来県になりました。ハードスケジュールをこなし、あちこちで励ましのお言葉をかけていかれた故天皇陛下。編集を進めていくうちに、あらためて優しいお人柄を感じました。

富山の昭和史も、まさに激動でした。といっても、私は平和な昭和しか知りませんが。

新しい年号は「平成」——国の内外にも天地にも平和が達成されるという意味だそうですが、いい時代になればいいですね。

ご冥福を祈りつつ、新たな気持ちで広報誌づくりに取り組んでいきたいと思えます。よろしくお願致します。







「大岩溪瀑」豊秋半二・画